

本庄南ロータリークラブ



人類が
私たちの仕事

会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 山田 勝治 / クラブ会報・雑誌・広報委員会 / 委員長 飯塚 能成 / 副委員長 清水由紀夫
幹事 高橋 政夫 / 委員 木村 真純・郡 知彦・長沼 章・藤井 桂一・黒岩 茂夫・小松 政敏

第377回例会(本庄RC合同) 1月10日 発行 平成14年1月15日(火)

- 司会 / 大谷詰男SAA(本庄RC)
- 点鐘 / 18時30分
- ソング / 君が代、それでこそロータリー
- ゲスト / グレン君(交換留学生、ニューヨーク州出身)
石硯海君(米山奨学生、中国出身)

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

会長挨拶

春山茂之本庄RC会長

昨年は21世紀幕開けの年で期待しておりましたが、景気の低迷、9月にはアメリカでの同時多発テロ、アフガン戦争、そして国内でも狂牛病、完全失業率5.5%とまったく良い所がありませんでした。しかし12月1日のロイヤルベビー誕生をきっかけに、今年は良き方向に転換するのではと期待しておりますが、小泉内閣の構造改革による不景気はまだ続くかと思われま

す。ロータリーのスタートは1905年不景気の最中であつたといわれます。現代のような時代こそロータリーの時代かとも考えます。本庄クラブの、職業奉仕委員会では地区の活性化に役立てる目的で、ロータリアンとその子弟で構成する、経営革新研究会を立ち上げました。月2回の研究会で経営理念、活動状況、努力目標等を発表討論するもので、私も、オブザーバー的立場で参加しておりますが、まさに、このような時代にこそ助け合い、意見交換してこそ、意義あるものと考えます。

両クラブを合わせますと、140名程であり、本

庄の縮図と言っても過言ではないと思います。皆様が協力し、市の発展に貢献しようではありませんか。市の発展により、問題が解決され、すべての職業が潤って参ります。今年はお互いに頑張っていきましょう。

山田勝治会長

新年おめでとう御座います。穏やかに開けた「午年」の新年を皆様と共に喜び申し上げさせて戴きます。

小生『めでたさも中ぐらいかな』と言うところでありました。

ご来会の皆様方には昨年は大変お世話になりました。お陰様で大過なく過ごすことが出来ました、どうぞ本年も宜しくお願い申し上げます。

さて去年は21世紀の幕開けと言う事で、冷えている景気が上昇する事に大いに期待を掛けたところであります。しかし金融機関、ゼネコン、機械、流通、の破綻、狂牛病問題、12月には皇室の慶事に恵まれ(皇太子にお子さま誕生)、そして同時多発テロ、国連軍のアフガン攻撃と波乱おおき大変な年でありました。今年の景気については緩やかでもよいから上向く事を期待したいところであります。しかし物流の動きが例年より少ない感じで今年も経済環境は厳しいと、予測されますどうぞこの難局を上手に切り抜けて下さい。

ここで駅伝競走の話をししばかり話させて戴き



たいと思います。元旦に群馬県で行われたニューイヤ - 駅伝を沿道に出て観戦をしたところ、日焼けして身体のしまった選手がサッと走り去る姿と、選手を先導している県警の白バイが過ぎ去って行くその早さにびっくりしました。スタート時点では選手が一団のため先導のための白バイは数台であるが、最終区近くになると走者の間隔が長くなるために約一人に一台の割合で先導ガードをするために、どこからともなく白バイが増え沿道を整然と整理をしていることには敬服します。

2～3日の箱根往復大学駅伝でタスキが途絶えた事は至極残念であり、選手がかわいそうでありませんでした。指導者の選手起用の失敗と思われる処で有り、常に判断は的確にと言う事を教えられました。

この駅伝競走が盛大に整然と運営出来ることは大勢の人達の支え(チムメイト、指導者、道路管理、主催者、観衆)で運営が出来ている事も教えられました。この協力と支援は口タリ活動にも当てはまると感じました。

今日は本庄クラブと南クラブの合同例会であり新年会で交流の場であり、情報交換の場であると考えます、ぜひ有意義な時間を過ごして戴きたくお願い申し上げます、ご来会皆様の会社の益々のご発展とご多幸を祈念して挨拶とさせていただきます。

幹事報告

高柳育行本庄RC幹事

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

挨拶

高橋福八バスタガバナー



画家、片岡鶴太郎氏の左手で書く絵を見ると、非常識に感じることも進歩の為には必要です。

今年の座右の銘「心機一転」で、励む所存です。

金井澄雄ガバナー補佐



南クラブとの合同新年会を兼ねた例会ができますことは、意義深いものと感銘いたします。ロータリアン同士の友情が深められ、より活性化できるものと信じております。

また、昨年のIMに際しましては、皆様のご協力をいただき、補佐として的一大イベントを成功裏のうちに終了できたことを、厚く御礼申し上げます。

次の所信で今年も頑張る所存です。

「当今の毀誉(きよ)は懼(おそ)るに足らず、後世の毀誉は懼るべし、一身の得喪(とくそう)は慮(おもんばか)るに足らず、子孫の得喪は慮るべし、新風を以って人に接し 秋霜を以って自ら肅(つ)つしむ」佐藤一斎先生 言志四録

毀誉：悪口と、称賛

懼れる：心配する、きずかう、こわがる、敬意をはらう

得喪：得ることと失うこと

慮る：後への影響、周囲の関係、先例などすべての可能性を考え合わせる事。

新風：新しい傾向

秋霜：おごそかで、きびしいたとえ

グレン交歓留学生



金鎖神社へ初詣に行ってきました。1月7日で17歳になりました。

石硯海米山奨学生



女子栄養大学で白血病の研究に携わっています。

ニコニコボックス

山田勝治会長 明けましておめでとうございます。本庄クラブの皆様よろしくお願いたします。

戸谷全克会員 "

中原秀夫会員 新年おめでとうございます。

星野泰雄会員 謹賀新年 RCの更なる発展を祝します。

松本忠夫会員 明けましておめでとうございます。

小川 正会員 "

清水正一会員 "

奈良橋秋夫会員 "

藤井桂一会員 "

堀口宏之会員 "

例会予定

1/22 第379回/埼玉GH/PM7:00

1/29 第380回/五州園/PM7:00 親睦例会